日本共産党
厚木市
議員団ニュース
2016年1月① 574号
議員団HP http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp

解っちゃいるけど、やめられない！ 横断歩道 あなたは5秒？ 10秒？

厚木市交通安全総ぐるみ大会

年末年始も全国各地で交通事故がありました。みなさんは大丈夫でしたか？

昨年12月12日に厚木市交通安全総ぐるみ大会が開かれ、交通事故犠牲者への黙とう、交通安全に貢献した市内の個人・団体への表彰が行われました。後半では「交通安全への動機づけ」と題して、千葉大学名誉教授で交通社会学を専門とする鈴木春男氏の講演がありました。

スピードを出したら危ないのは誰もが知っているが実は皆がスピードを出している。わかっている（知識）とやめる（行動）は別である。人の行為は全て問題解決行動である。例：お腹がすいた（問題発見）→食事をする（行動）。問題を発見できなければ、いくら正解（知識）を与えても行動にはつながらない。実際の問題発見をしていないから行動しない。

高齢者の横断歩道上での事故が多いのは、青信号で渡っても、赤になる前に渡りきれないから。体（行動）は年をとるが、心（意識）は年をとらない。若い時は5秒で渡れたが、年をとると10秒で渡りきれないことが問題。道路を横断するのに実は10秒かかっているのに、依然として5秒で渡れると思っている高齢者は多い。「横断歩道が青でもすぐ渡らないで、次の青になってから渡りましょう」となればいいが、実態の問題発見をしていないから、行動しない。

人は相手との人間関係に強く参加すると、相手の立場でものを考えるようになる。そのためには地域社会のことを考え、他人との関わりの場を多くつくることが必要。交通安全指導でも、知識や情報を一方的に受けるのでなく、自らが積極的に参加する場をつくることが重要である。参加、そして、仲間づくり。アメリカでは高齢者による子どもたちへの交通安全指導が行われている。「子どもへのボランティア教育」であるが、「高齢者への交通安全教育」にもなっている。参加した本人が一番利益になるんです―など、参加型交通安全教育の多くの具体例が出されました。

たいへんおもしろい講演だったので、もっとご紹介したいところですが、興味をもたれた方は著書に『交通をめぐる意識と行動』などもありますのでご一読を。

今回の「わかっちゃいるけどやめられない」話は、交通安全だけではなく、他のことにも言えるでしょう。自分のことを思うと、ごく日常的にあることです。また、リーダーは正しい方法を教えれば行動してくれると考え、つい正解を与えてしまうが、自分で問題を見つけることが大事だとの話に納得しました。

今週の活動から

あけましておめでとうございます。
２０１６年が始まりました。
昨年はさまざまな選挙がありました。厚木市議会では２８人中８人が入れ替わり、だいぶ様子が変わりました。
今年も市民の皆さんから戦争法廃止や消費税増税反対など様々な陳情が出ると思われます。各議員がどのような発言をするのか、ぜひ傍聴にお出で下さい。各議員を間近で見られる４つの常任委員会がおすすめです。
（左：釘丸久子議員、右：栗山香代子議員）

1月の法律相談

1月20日（水）13時30分～
前日迄の連絡を！

５７３号の採決結果に誤りがありました。下記のように訂正します。

2015年12月議会 採決一覧表 （人数）	日本共産党 ②	あつぎみらい ⑨	新政あつぎ ⑥	公明党 ⑤	改革あつぎ ②	民主党 ②	無会派（奈良） ①	無会派（山本） ①	採決結果
厚木市学校給食費に関する条例の一部を改正する条例	×※	○※	○※	○	○	○	×※	○	○

○賛成 ×反対 ※討論

国会で「戦争法案は憲法違反」と断じた憲法学者

小林 節さん 講演会

2016年 1月31日（日）
13時30分開場・14時開会
厚木市文化会館大ホール
前売券500円 当日券700円
※チケット取扱＝厚木市文化会館・
有隣堂厚木店・せいきょうあつぎ診療所

私たちは止まらない！
立憲主義をこわすな！
戦争法なんていらない！

主催：戦争法なんていらない！厚木・愛川・清川の会
代表：上野昭紀 事務局：小池康夫（TEL225-4451）
協賛：厚木市九条の会ネットワーク